



平成 27 年 2 月 6 日

各 位

上 場 会 社 名 電気興業株式会社
代 表 者 代表取締役社長 松澤 幹夫
(コード番号 6706 東証第一部)
問合せ先責任者 代表取締役専務執行役員 笠井 克昭
(TEL. 03-3216-1671)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 26 年 5 月 14 日に公表しました平成 27 年 3 月期（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 51,100	百万円 4,300	百万円 4,500	百万円 2,500	円 銭 39.25
今回修正予想（B）	47,400	3,000	3,400	2,200	34.53
増減額（B - A）	△3,700	△1,300	△1,100	△ 300	—
増減率（％）	△ 7.2	△ 30.2	△ 24.4	△ 12.0	—
（ご参考）前期実績 （平成 26 年 3 月期）	48,504	4,297	4,467	6,216	96.25

2. 業績予想の修正の理由

電気通信関連事業において、移動通信事業者による LTE サービスの拡充に伴い、複数の周波数に対応可能な多周波共用アンテナの需要が想定を上回るものの、放送関連分野及び太陽光発電設備工事をはじめとするその他分野の工事案件の受注減少に加え、売上の一部について翌期への繰越しが予想されることなどから、売上高につきましては前回予想に比べ減収となる見込みです。利益面につきましては、為替の影響や投資有価証券の売却等による増益を見込むものの、減収予想に加え、工事案件の原価率上昇等の影響も重なり、営業利益、経常利益及び当期純利益はそれぞれ前回予想に比べ減益になる見込みです。

（注 1）前期実績には、特別利益に厚生年金基金代行返上益が計上されております。

（注 2）本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上